



## 小学生グループ

- ◆表題 こんな町に住みたい
- ◆本文 ①映画館がある町に  
②文化施設・運動施設がある町に  
③緑が多い町に  
④自然が豊かな町に  
⑤バリアフリーが充実した利用しやすい町に  
⑥誰もが安心して住める町に

### 【説明】

少し不便だが、旅行に来た人が自分のふるさとのように懐かしく思えるように、木々や花を増やして心が安まるまちにしたい。また、小さい子どもやお年寄り、障害者の方々が一緒にふれあうことができる場所をつくるなど、誰もが安心して暮らせるまちに住みたい。

## 中学生グループ

- ◆表題 七尾市民憲章
- ◆副題 ななつのお
- ◆本文 一、おもいやり、優しさあふれるななお  
一、おとしよりから子どもまでスポーツするななお  
一、おはよう、ありがとうのあいさつができるななお  
一、おだやかできれいな自然に恵まれたななお  
一、おおくの祭でにぎわうななお  
一、おたがいに助け合い、住みよいななお  
一、おおきな目標を持ち、働き、学び、努力するななお

### 【説明】

七尾市の全中学校で、7つのキーワードでアンケートと素案の原案を作成。原案を参考に東部中学校で、各条文「お」で始まり、「ななお」で終わるようにまとめた。七尾の未来がこうあって欲しいという表現で前向きなものにした。



## 10・20代グループ

- ◆表題 ななおことば
- ◆本文 ななおの海に碧（あお）光り  
ななおの里に人集う  
おとなも子どもも手をつなぎ  
しあわせの和を広げよう

### 【説明】

市民憲章という堅苦しい表現をあえて使わず、ななおことばと名付けた。短い言葉に想いや願いを込めて、1行目は自然を大切に、2行目は活気のある、3行目はお互いを思いやる、4行目は心がふれあい、市民一丸となって前進していくまちをそれぞれ表している。

理念的なものとし、実践する目標はその時々市民・行政・企業みんな考えてつくっていく。

